

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年2月5日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから2月5日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第54回原子力規制委員会臨時会議。議題が1つ追加になっております。議題2ですが、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所におけるIDカード不正使用に係るSERP予備会合の結果について。こちらは、報道等されておりますIDカードの不正使用に関しまして、正式名称は安全重要度・対応措置評価会合と申しますが、規制庁内でそのSERPの予備会合を開催した結果を委員会に報告するものです。

続きまして、2番の審査会合の関係になります。

2月9日火曜日です。1枚おめくりいただいて、2ページ目を御覧ください。一番上です。

(3) 第944回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。議題は大きく2つに分かれております。

1つ目は、四国電力伊方発電所3号機の特定重大事故等対処施設の保安規定変更認可に関する審査を行うものです。

もう一つは、関西電力美浜発電所3号機の特定重大事故等対処施設の設計工事計画認可に関する審査を行うものです。

続きまして、その下です。2月12日金曜日、(5) 第151回放射線審議会総会。こちらは山田核物質・放射線総括審議官の対応となります。議題は大きく2つに分かれております。

議題1は、2月3日の原子力規制委員会におきまして諮問することの了承を得た告示の改正案について審議を行うものです。

議題2は、国際放射線防護委員会、ICRPの2007年勧告において、日本ではまだ対応していない放射線業務従事者に対する健康診断に関しまして、今後の審議の進め方に関する中間取りまとめを行うものです。

続きまして、その下です。(6) 第945回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。

議題ですが、北海道電力泊発電所3号機の設置変更許可に関しまして、敷地内のF1断層に関する昨年9月の現地調査での指摘に対する回答を受けるものです。

最後です。その下、(7) 大飯3号機加圧器スプレライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合(第11回)。こちらは金子長官官房審議官の対応となります。

議題ですけれども、配管溶接部に亀裂が発生、進展した事象に関しまして、昨日、2月4日の会合に続きまして、今後の検査箇所の考え方について説明を受けるものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

では、コツボさん。

○記者 朝日新聞のコツボです。

8日の臨時会議の議題2についてお伺いしたいのですが、結果というのはどのくらいのタイミングでどういう形で公表するかとか、現時点で何かあれば教えていただけますか。

○児嶋総務課長 今おっしゃった結果というのは、どういうイメージでしょうか。

○記者 こうこうこういう結果があり、こうこうこういうふうな議論が行われたというぐらいであれば、概要は何か分かるかなという気もするのですけれども。

○児嶋総務課長 まず、臨時会議の結果につきましては、恐らくその後に事務方ブリーフィングができると思います。その中で大体概要は言える予定です。

○記者 イメージ的には、その日中に本当にざっくりした概要というのは教えていただけるということですか。

○児嶋総務課長 その予定で進めています。

○記者 分かりました。

○司会 そのほかございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。